

学外研修報告

2019年度 第1回 国立大学法人機器・分析センター協議会 技術 職員会議実行委員会 に参加して

共通機器部門 藤高 仁

1. はじめに（目的等）

国立大学法人機器・分析センター協議会は、参加機関に設置されている共通分析装置を管理する施設の教職員が、施設運用のために協議や情報交換を行う全国会議である。

その協議会に先立ち本年度の技術職員会議の協議内容やスケジュール等を調整するため実行委員会に参加した。

2. 期間・場所

期間：令和元年 8 月 21 日

場所：千葉大学共用機器センター

3. 参加者等

技術職員会議実行委員：千葉大学（3名）、岩手大学・横浜国立大学・愛媛大学・宇都宮大学・埼玉大学・広島大学（各1名）

4. 研修内容

本年度も開催校主催による関連施設で業務を行う技術職員のために技術職員会議が開かれる予定であるため事前に協議内容等の打ち合わせを行った。

5. まとめと感想

これまでの経緯等を藤高より説明を行ったのち、技術職員会議の協議内容について意見を交わした。「国立大学法人機器・分析センター協議会」の組織改革が行われる予定であるため、新しい組織に対応した活動する必要がある、まずは協議会新組織（案）について意見を交わすこととなった。本打ち合わせを通じて2019年度国立大学法人機器・分析センター協議会及び技術職員会議がスムーズに進行し、今後の各機関における機器分析施設の支援向上に寄与できることを期待したい。